



更なる地域づくりを目指して

コミュニティ会長

江尻 東磨

この度の委員改正に伴い、また会長としてお世話になることになりました江尻でございます。よろしくお願い申し上げます。

コミュニティも四月二十六日に総会を終え、新体制の中、新委員が気持ちを一つにして活動を開始したところでございます。

今年度から、市のコミュニティ施策により、従来の活動のほかに、更なる地域づくりのために、地区民の英知を結集して「地域総合計画」を策定しなければなりません。大きな仕事になります。総代会との連携はもちろんのこと、地域の皆さまのご協力とご指導をお願いいたします。

総代会長

寺澤 信之

昨年度は総代会の方々ははじめ、地域の皆さまから温かいご指導のもとに任務を果たさせていただいたことを感謝申し上げます。

今年度はまもなく北条デイスーパーセンターが開所、そして北条診療所も改装工事に入り、来春には新装するという明るいニュースもあります。

また、昨年採択された農村振興総合整備事業「につきましては、三部会を設置して具体的な取り組みに入る予定です。

総代会はお互いに力を合わせ行政とのパイプ役を務め、更にコミュニティをはじめとする各諸団体との連携を深めながら、明るく住

北条地区
コミュニティ
振興協議会
TEL25-3355



いりさわ りょう

みよい地域となるよう頑張りたいと思います。

総代会役員

副会長

池田 俊明

事務局

笠井淳一郎

会計監査

庭山 一男

同

庭山 孝彰

コミュニティセンター長

庭山 清一

五十年の歴史を持つ公民館とコミュニティが一体化され、館の看板はコミュニティセンターとなって再出発いたしました。

例えば公民館が過去に果たした役割は大きいものがありました。館の運営に尽力された歴代館長をはじめ関係された方々、並びにご支援の地区の皆さんに敬意を表します。新センターは皆さんのアイデアを結集し、すばらしいものにしていきます。

平成十一年度から五力年の継続で実施した「広田集排水事業」も本年三月末で工事はほぼ完了し、あとは処理場の一部整備を残す程度となりました。今までも「山なみ」更には加入組合員のみなさんに事業の概況を報告申し上げてまいりましたが、いよいよ五月二十九日から通水供用開始となります。

事業規模は十集落五百戸計画。人口二千人、汚水本管の延長二十五km、途中の庄送中継ポンプ十六カ所で、事業費(概算)は三十一億円を見込んでいます。

お陰さまで、この間市当局のご指導と工事業者の誠実な施工、そして何よりも組合員皆さんの全面的なご協力により、大事業が何の事故トラブルもなく完成に至りましたことを心から感謝とお礼を申し上げます。

また、当地区の排水処理場は排出される汚泥を「粒

広田集排水処理場供用開始

広田地区集排水施設組合長 小暮 善栄

状」にして、畑や花き園芸の肥料に利用できるという最新の技術と設備を持った市内唯一の優れた施設であります。

工事負担金について申し上げますと、加入一口当たり約九十四万円を見込んでいます。そのうち農林公庫からの借入は約四十万円、個人負担分は五十四万円となり、借入の返済は平成十九年三月で完済します。

